

～大垣この一年～



「二十歳を祝う会」開催 ～成人式から名称変更～

成人の日の1月9日、大垣フォーラムホテルで「^{はたち}二十歳を祝う会」を行いました。

令和4年4月の民法の一部改正により、これまでの成人式から名称変更して開催。新型コロナウイルス感染防止のため、午前と午後の2部制で、中学校区ごとに4つの会場に分散して実施し、メイン会場で行われる式典の様子を3か所の分散会場とYouTubeでライブ配信しました。

市独自に「妊活検診費助成」開始

妊娠を希望している夫婦が早めに検査を受け、必要に応じて適切な治療に踏み出すことを後押しするため、保険適用にならない妊活検診費用の助成を市独自に10月1日から始めました。対象検査は、男性の精液検査と女性の抗ミューラー管ホルモン検査（いずれも全額自己負担の検査）です。

4年ぶりに「大垣花火大会」

水都の夜空を彩る「大垣花火大会」（主催／岐阜新聞社・岐阜放送、後援／大垣市、大垣観光協会）が7月29日、東町の揖斐川河畔で、盛大に開かれました。



コロナ禍で4年ぶりに実施され、開催を待ちわびた多くの家族連れらでにぎわいました。

【今年の主な出来事】

<1月>◆消防出初式(8日)

◆二十歳を祝う会(9日)

<2月>◆市少年スポーツ賞授与式(16日)

◆市民大賞授賞式(20日)

<3月>◆かがやきライフタウン大垣「春のつどい」(4・5日)

◆第1回市議会定例会(6～22日)

◆すのまた桜まつり(25日～4月15日)

◆かわまちテラス(31日～4月2日)

<4月>◆市功労者表彰式(1日)

◆春の芭蕉祭(2日)

◆岐阜県議会議員選挙(9日)

◆大垣市議会議員選挙(23日)

◆花と緑のふれあい展(30日)

<5月>◆第1回市議会臨時会(11日)

◆大垣まつり(13・14日)

<6月>◆第2回市議会定例会(5～20日)

<7月>◆市消防操法大会(2日)

◆かわまちテラス(7・8日)

◆すのまた天王祭(23日)

<8月>◆水都まつり(4～6日)

◆フェンシング2023世界選手権男子フルール団体で金メダルに輝いた鈴木健太選手にスイトピア章贈呈(21日)

<9月>◆わくわく下水道フェア(3日)

◆第3回市議会定例会(4～21日)

◆長寿を祝う会(18日)

<10月>◆すのまた秀吉出世まつり(1日)

◆十万石まつり(8日)

◆芭蕉蛤塚忌全国俳句大会(15日)

◆「決戦前夜 大垣城」天下分け目の出陣式(20日)

◆もんでこかみいしづ(28日)

◆クリエーターズパークandめぐるマルシェ、おおがき防災フェス(29日)

<11月>◆市教育委員会表彰式(1日)

◆秋の芭蕉祭(4日)

◆かわまちテラス(4・5日)

◆オオガキストリートフェスティバル、大垣ジャズフェスティバル、かがやきライフタウン大垣「秋のつどい」、中山道赤坂宿まつり(5日)

◆城下町大垣イルミネーション(25日～)

<12月>◆第4回市議会定例会(4日～)

「選ばれるまち大垣」へ 未来ビジョン第2期基本計画がスタート

今年度から5年間のまちづくりの方向性を示す「大垣市未来ビジョン第2期基本計画」がスタートしました。

市民や市内企業の皆さんから「住んでよかった」「いつまでも事業を続けたい」と思ってもらえるとともに、他の地域の人たちからも「住んでみたい」「起業してみたい」と思われるまちをめざし、「選ばれるまち大垣」創造プロジェクトとして各種施策に重点的に取り組むことで、市民一人一人が幸せを実感できる、希望あふれるまちづくりを進めていきます。



「決戦前夜 大垣城」天下分け目の出陣式 開催

関ヶ原合戦(新暦10月21日)で重要な舞台となった大垣城の魅力を広くPRするため、「決戦前夜 大垣城」天下分け目の出陣式を合戦前日の10月20日、スイトピアセンター音楽堂で開催しました。

戦国時代、開戦直前に士気を高めるため全軍で発した「^{とさ}關の声」の再現などを行ったほか、決戦前夜の雰囲気をもっと多くの人に味わってもらうため、のぼり旗や篝火などの装飾で演出された大垣城の夜間特別開城も実施しました。